

紀の川市

# たび 散策まっぷ

水の  
土里の  
まちを見て歩き

全部で6つの  
モデルコース  
地図付き

何度も訪れたい  
歩いて楽しい小旅行



紀の川市

## お問い合わせ

紀の川市 農林商工部 商工観光課  
TEL 0736-73-3311(代) FAX 0736-73-7267  
ホームページ <http://www.city.kinokawa.lg.jp/>

協力：紀の川市ウォーキング協会

農業用水水源地域保全対策事業



このパンフレットは再生紙と大豆油インキを使用しています。

# たび方旅 散策まっふ。

## contents

-  紀の川市全体マップ ----- 3
-  交通のご案内 ----- 5
-  青洲の里周辺から粉河寺まで ----- 7  
歴史溢れるまちなみを見て歩き
-  紀の川沿いを歩く ----- 9  
風を感じながら名所・街道を巡る
-  豊かな自然と山頂からの眺望を満喫 ----- 11  
紀州富士を登る龍門山トレック
-  歴史の名所と新鮮産直まで盛りだくさん ----- 13  
ゆったり流れる時を愉しみ田園風景を行く
-  最初力峰からの絶景と桃源郷 1 ----- 15  
桃の香りあふれる自然と歴史を巡ろう
-  最初力峰からの絶景と桃源郷 2 ----- 17  
百合山新四国八十八力所を巡る
-  スーパー駅長たまに会いにいこう！ ----- 19  
貴志川周辺の自然満喫まち歩き
- 受け継がれてきた歴史の面影を訪ねて。 21  
四季折々の豊かな自然を楽しむ。
- 紀の川ふるふる娘がごあんない♪ ----- 25  
新鮮なフルーツや野菜、加工品など  
自慢の特産品！
- 水の恵みが、豊かな実りを育み、 27  
支えています。だから、美味しい農作物が  
豊富に収穫できます！



休日に出かける水辺と緑の小さな旅。  
ゆったり歩いて訪ねてみると楽しい発見があるのです。  
ようこそ、紀の川市へ。

# How-to たび旅 散策まっふ

たび旅散策まっふを持って、自然と歴史の魅力満載の紀の川市にでかけてみませんか?わかりやすい地図やスポット紹介など、あなたの旅に役立つ情報がいっぱいです。

モデルコースと所要時間・距離で、旅の計画が立てやすい!

渡井やため池の解説など  
用水で潤う紀の川市の水と緑のポイントを掲載!

## 全体マップ



コースの豆知識など、  
旅をもっと楽しくさせる  
情報を掲載!

コース的魅力的な  
スポットを写真付きで  
分かりやすく紹介!

ゆったり流れる時を愉しみ田園風景を行く

P.13



歴史溢れるまちなみを見て歩き

P.7



風を感じながら名所・街道を巡る

P.9



桃の香りあふれる自然と歴史を巡ろう  
百合山新四国八十八力所を巡る

P.15



- ① やあ! お早う 明るい挨拶 さわやかに
  - ② 信号で、あわてずあせらず 待つ余裕
  - ③ ひろがるな、参加者だけの道じゃない
  - ④ 自分のゴミ、自分の責任もち帰り
  - ⑤ 歩かせて、いたく土地に感謝して
- 日本ウォーキング協会より

紀の川市

# アクセスのご案内

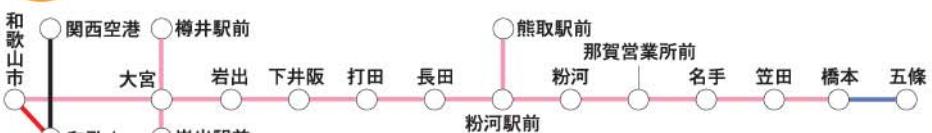


## 電車

### 貴志駅で「たま駅長」に会えるよ！

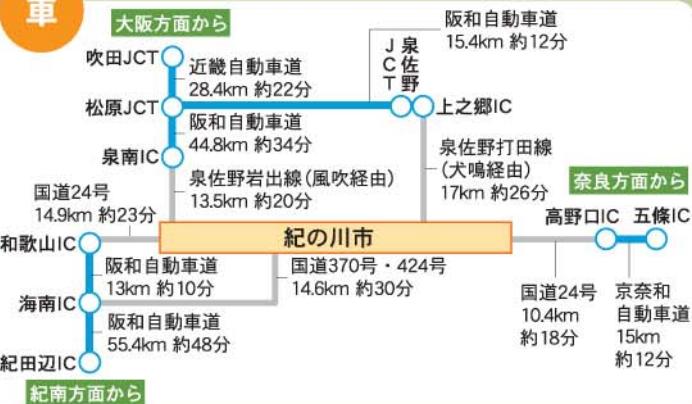


## バス



お問い合わせ：和歌山バス 073-445-9133 和歌山バス那賀 0736-75-5220 ※主要バス停のみ記載しています。

## 車



## タクシー

(株)有交紀北タクシー 0736-73-3333  
貴志川タクシー(有) 0736-64-2794  
紀北交通(株) 0736-73-3021  
紀北交通(株)/安楽川営業所 0736-66-1151  
紀北交通(株)打田営業所 0736-77-3103  
日本交通(株)名手営業所 0736-75-2169

歴史溢れるまちなみを見て歩き



青洲の里周辺から粉河寺まで



粉河寺・十禪律院・粉河産土神社

広い敷地に中に建つ各社寺はそれぞれ由緒ある歴史を持ち、いにしえに思いを巡らせる情が漂います。(詳しくは22ページ)



## 青洲の里(せいしゅうのさと)

医・食・自然・健康がテーマで、華岡青洲ゆかりの建物や品々を見ることができます。また、レストランでは健康バイキングや米粉を使ったパンなども人気です。(詳しくは21ページ)



**名手八幡神社**  
(なてはちまんじんじゃ)



水と緑のポイント

龍之渡井(たつのとい)

小田井用水の開削の際に一番苦心した工事が穴伏川の谷を渡る龍之渡井でした。レトロなたたずまいを見せてる建造物です。

## 垣内池(かいといけ)



**旧名手本陣**(きゅうなてほんじん)  
大和街道に面していたため参勤交代や鷹狩りの折、宿泊に利用された妹背家の住宅で、国指定重要文化財、国指定史跡にもなっています。



時間：10時～16時  
定休：火曜日(祝日の場合は開館。翌  
日休館)12/28～1/4  
問合：☎0736-75-3129

●コースの見どころ ●他の見どころ ●コース上の目印 用水 頭首工 国道 県道 バスト 停 信号

# 風を感じながら名所・街道を巡る

紀の川沿いを歩く



0 300m

風市森神社(かぜいちもりじんじゃ)



伝承によると創祀は宝龟年中(770~780)以前の事といわれており、風の神を祀っています。秀吉の根来攻めの際、社殿、宝物、古文書は焼失し、由緒は不詳ですが、いにしえの霧囲気が漂う社です。



## 水と緑のポイント



藤崎頭首工

(ふじさきとうしゅこう)  
大畠才蔵が、元禄9年(1696)から元禄14年にかけて開削した藤崎井用水の頭首工で、当時は現在より60mほど上流にあり大型の割石を沈めた上に竹編みの蛇籠を並べたものでしたが、昭和28年の大水害により流失、災害復旧事業により左岸の荒見、安楽川井と統合され現在の近代的な構造物となりました。



藤崎弁天(ふじさきべんてん)



老松の樹間に奇岩怪石の立ちならぶ場所にあります。社頭には古岳庵(こがくあん)と呼ばれる小さな庵があります。

九頭神社(くずじんじゃ)



神社の本殿後方の社叢にある白樺は本幹の胸高周囲が3.9m、樹高20m余りの県指定天然記念物です。

将棋石(しょうぎいし)



高野街道の趣きある古い街並を行くと街道沿いにある将棋の駒の形をした石が往時を偲ばせています。

凡例

- コースの見どころ ● その他の見どころ ● コース上の目印
- 用水 ■ 頭首工 ■ 国道 ■ 県道 ■ バス停 ■ 信号
- 駐車場 ■ トイレ ■ 郵便局 ■ 学校 ■ 銀行 ■ ガソリンスタンド ■ 市役所・支所 ■ 道標 ■ 民家



# 紀州富士を登る龍門山トレック

豊かな自然と山頂からの眺望を満喫

**モデルコース** 距離：約14.8km 歩行時間：約6時間20分

出発・到着 粉河駅

粉河駅 → 登山口 → 田代コース → 田代峠 → 磁石岩 → 龍門山山頂 → 風穴・明神岩 → 登山口 → 中央コース → 田代コース登山口 → 粉河駅

交通 電車：JR和歌山線粉河駅下車

粉河駅 → 登山口 5km 2時間

田代コース 1時間

田代峠 0.6km 25分

磁石岩 0.4km 10分

龍門山山頂 0.6km 15分

風穴・明神岩 1.2km 40分

登山口 0.5km 10分

田代コース登山口 5km 1時間40分

N 300m

**龍門山 (りゅうもんざん)**

遠景が富士山に似ていることから紀州富士と呼ばれ親しまれてきた龍門山。頂上からの眺めは素晴らしい、遠く淡路島まで一望できます。

**明神岩・風穴 (みょうじんいわ・ふうけつ)**

明神岩は龍門山最大の蛇紋岩で高さ30mのせり出した岩。風穴はこの岩の近くにある天然の洞穴で、冷たい風が吹き出でています。楠木正成が一時こもったと伝えられています。

**キシモツケ**

龍門山に群生するキシモツケは、和歌山県だけに分布する貴重な植物で蛇紋岩地帯に好んで生育し、6月上旬ごろ、白い花を咲かせます。これほどの群生地は大変貴重とされ、県の天然記念物にも指定されています。

**ギフチョウ**

里山に生息する美しいチョウで、龍門山にも見られます。近年、里山の放棄などにより個体数の減少がしています。

**中央コース 登山口**

**田代コース 登山口**

**磁石岩 (じしゃくいわ)**

県指定天然記念物で周囲約17m・高さ約4mで標高約700mの位置にあります。磁鉄鉱を多く含み磁気を帯びた蛇紋岩です。

藤崎井用水路

藤崎井頭首工

藤崎井用水路を渡る

荒見井用水路を渡る

粉河龍門山温泉

粉河駅

粉河税務署

紀の川市役所 粉河支所

井田

王子橋東

123

13

たび旅 info

駐車場 バイク 郵便局 学校 銀行 ガソリンスタンド 市役所・支所 道標 国道 县道 バス停 信号

コースの見どころ 他の見どころ コース上の目印 用水 頭首工 国道 县道 バス停 信号

11 12



# ゆつたり流れる時を愉しみ田園風景を行く

歴史の名所と新鮮産直まで盛りだくさん



## 水と緑のポイント



**木積川渡井**  
木積川渡井（こづみがわとい）  
大正2(1913)年に改修されたこの渡井は、現在も紀の川右岸に広がる約610haの水田地帯をかんがいしているレンガ造の充腹アーチ橋です。

市内でもらえる  
木の川用水の  
チェックゲートが  
見られるポイントの一つ。



**めっけもん広場**

**めっけもん広場**  
作り手の顔が見える産直販売所で、旬のおいしい地場産野菜や果物が豊富。連日、大勢の買い物客で賑わっています。



## 木積川渡井



## 紀伊国分寺跡

**紀伊国分寺跡**  
(きいこくぶんじあと)  
奈良時代に建てられた古代紀伊国を代表する紀伊国分寺跡を保存整備した史跡緑地公園で紀の川市歴史民俗資料館も隣接しています。



## 到着

## 海神社(かいじんじゃ)

平安の時代初期には当地に鎮座していた古い宮で、山の中に建っていますが海の神を祀っています。



## 水と緑のポイント



**桜池(さくらいけ)**  
紀州初代藩主、徳川頼宣によって築造された県下最大の貯水池で、春にはその名のとおり、桜が美しく水面を彩ります。



## 薬師寺の松(やくしじのまつ)

四方に長く伸びた枝ぶりは誠に風雅で、樹齢は約300年といわれており、その樹形から「鶴の松」とも「臥龍の松」とも呼ばれています。

## 長田観音(ながたかんのん)

厄除け観音として名高く、かつて紀州徳川家の祈願寺であった。本尊は如意輪観音で毎年初午や二ノ午には多くの人々が参拝、賑わっています。



## 凡例

- 駐車場
- トイレ
- 郵便局
- 道標
- 民家
- コースの見どころ
- その他の見どころ
- コース上の印
- 用水
- 頭首工
- 国道
- 県道
- バス停
- 信号
- 計測点
- ガソリンスタンド
- ディーゼルスタンド

# 桃の香りあふれる自然と歴史を巡ろう



最初力峰からの絶景と桃源郷1

**モデルコース**

打田駅	20分 ↓	1.3km
東田中神社	15分 ↓	0.7km
西行法師像	10分 ↓	0.6km
西行法師生誕の地	25分 ↓	1.5km
百合山登山口	50分 ↓	2km
三十六番札所	20分 ↓	0.8km
最初力峰	1時間 ↓	4.7km
雄滝雌滝	25分 ↓	1.2km
三船神社	45分 ↓	2.7km
桃源郷	40分 ↓	2.3km
下井阪駅		

距離 約17.8km 歩行時間 約5時間10分

交通 電車 JR和歌山線打田駅下車

**打田駅**

到着 下井阪駅 藤崎井用水を渡ります。

**東田中神社**

(ひがしたなかじんじゃ) もともとこの付近には地主神が八社あり、田中の八社と呼ばれてきましたが、戦後4社ずつ合祀され、東田中神社、西田中神社となりました。

**西行法師像**

**西行法師生誕の地**

西行法師は平安末期の大歌人。晩年の歌「願はくは花の下にて春死なむ」など数多くの歌を詠んでいます。

**百合山** 次のページ参照 新四国八十八ヶ所

**最初力峰**

長い階段を上ったら山頂の最初力峰。古戦場跡を整備した展望所があり、眼下に紀の川平野が一望できます。

**桃源郷**

桃の川沿いに広がる桃源郷は、かおり風景100選にも選ばれ、「ひと目十萬本」といわれる桃の花であふれています。満開の桃の花が訪れる人を魅了します。

**三船神社**

(みふねじんじゃ) 石段を登った小高い場所にある三船神社は参道の桜も見事です。桃山様式の代表的な建築物で国の重要文化財指定の建物3棟はいずれも檜皮葺きの屋根です。

**雄滝雌滝**

岩場をゆるやかに流れ落ちる高さ約3mと1mの2つの滝で、「秘文の滝(ひもんのたき)」とも呼ばれている。

**桃源郷**

桃源郷の絶景を楽しむためのモデルコース。各観光スポットの詳細説明と、周辺の自然風景の写真を掲載しています。

**コースの見どころ** ● 他の見どころ ● コース上の目印 — 用水  
● 頭首工 ● 国道 ● 県道 ● バス停 ● 信号 ● 駐車場  
● トイレ ● 郵便局 ● 学校 ● 銀行 ● ガソリンスタンド  
● 市役所・支所 ● 道標 ● 民家

0 400m

N

# 百合山新四国八十八力所を巡る



たび旅  
info

最初力峰からの絶景と桃源郷2

桃源郷

## 百合山新四国八十八力所

弘法大師が諸国遍歴の帰途、この地を通りかかったとき紀の川に突き出た大きな岩に金色の阿字が現れたのを見て「余が法を興さん者此の里より出すべし」と予言され、ここに堂を建て阿字と觀音像を刻みお祭りしたという伝説があり、この岩を阿字岩(あじいわ)と呼んでいます。

江戸時代後期、大師信仰が盛んになり全国にミニ八十八力所が設けられました。この地にも信仰深い有志らにより安政4年(1857)に弘法大師ゆかりの阿字堂を起点として百合山中腹に新四国八十八力所が創建され隆盛を極めました。

しかし、その後一時荒廃し、昭和4年の竹房橋竣工と同時に再興され、戦前までは非常な繁栄ぶりでしたが、戦後再び巡回する人も少なくなっていました。世相が安定し、再復興の機運が高まり昭和62年に歴史の道ハイキングコースとしてよみがえりました。



弘法大師像

阿字岩

一番

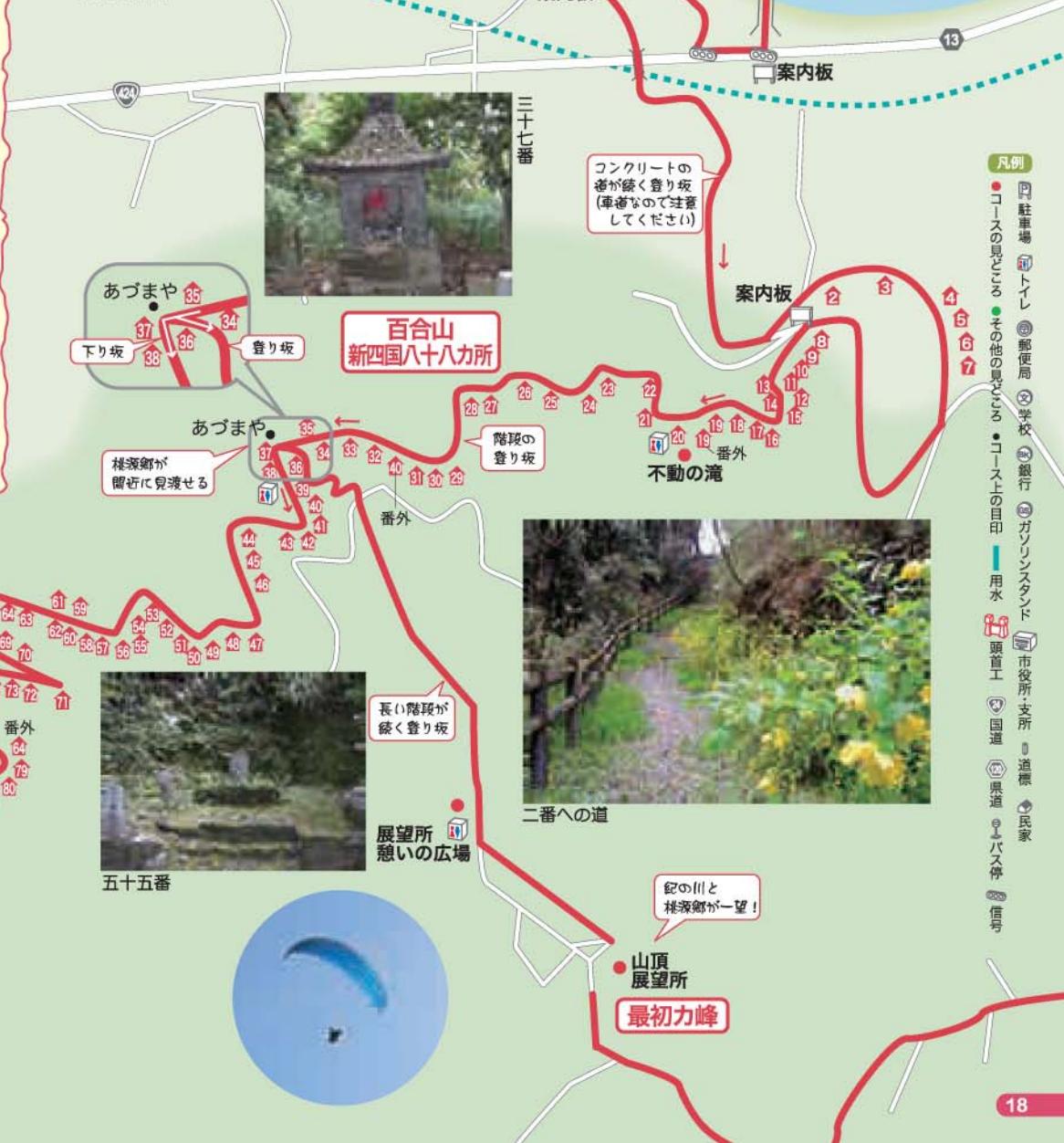
記念碑

弘法大師像

案内板

竹房橋

紀の川



凡例

● 駐車場 ● トイレ ● 郵便局 ● 学校 ● 銀行 ● ガソリンスタンド ● 市役所・支所 ● 道標 ● 民家

● コースの見どころ ● 他の見どころ ● コース上の目印

17

18



# 貴志川周辺の自然満喫まち歩き

スーパー駅長たまに会いにいこう!



# 受け継がれてきた歴史の面影を

# 訪ねて。

いにしえの面影が残る建造物や先人たちの偉業に思いを馳せながら、歴史や文化を体感してみませんか。



地図  
P13 春日神社

鎌倉時代初期、明惠上人が奈良から勧請し祀ったと伝えられています。境内は四季の風光よく神域は社殿で、10月中旬には秋祭りで賑わいます。  
問合：☎0736-77-5706



地図  
P4 とむちはちまんじんじゃ  
鞍淵八幡神社

帝の寵愛をうけた鶴千代姫が安貞2年(1228)帰郷の際、石清水八幡宮の別宮として勧請したといわれています。社殿並びに大御堂は共に室町期の建築で、国の重要文化財に指定されています。  
問合：☎0736-79-0198



地図  
P8 青洲の里

顕彰記念公園  
墓石群  
駐車場  
華岡青洲墓石群



華岡青洲  
顕彰記念公園

青洲の里は、江戸時代の医学者華岡青洲の業績を後世に伝え健康創造をめざす施設です。青洲の住居・診療所などを復元した春林軒。フラワーヒルミュージアムには青洲の業績の偉大さを深く知ることのできる展示室、地元で取れる旬の素材にこだわったレストランやパン工房などもあります。

周辺には大賀バス池や遊歩道もありゆったりと散策が楽しめます。



時間：フラワーヒルミュージアム10時～18時  
春林軒10時～17時(11月～2月は16時まで)  
定休：火曜日(祝日の場合は開館。翌日休館)  
問合：☎0736-75-6008

地図  
P7 気比神社

本殿は二間社流造で江戸時代の初頃に建造されたといわれています。境内には市の自然保存木として指定されているクスノキがあり、上方で6本に分幹しています。



地図  
P7 十津院

粉河寺の北東隣接地に寺地を占め、天保年間に現在の寺觀が整ったと伝えられます。紀州徳川家八代藩主重倫と十代藩主治宝の縁りの寺で、和泉山脈の成高山を借景とした「先心庭」が見事です。



地図  
P7 粉河產土神社

7月最終日に行われる粉河祭は、この産土神社の祭礼です。春日造の華麗な社殿で背後の山は風猛山と呼ばれ、経塚が出土しています。  
問合：☎0736-73-2415

地図  
P7 こかわでら  
粉河寺

粉河寺は西国三十三箇所観音霊場第三番札所として名高く、全国から多くの巡拝者が訪れます。国宝の粉河寺縁起絵巻をはじめ貴重な文化財が数多く残されています。名勝粉河寺庭園は桃山時代の枯山水の名庭として有名です。

問合：☎0736-73-4830(本堂)  
☎0736-73-3255(本坊)



地図  
P9 龍門橋から  
大和街道沿いにある古い道標



地図  
P7 淡路街道起点の道標



地図  
P7 西高野街道起点の道標



地図  
P7 お大師さんの井戸



地図  
P19 平池古墳群



地図  
P3 丸山古墳

地図  
P3 古墳群

紀の川市には、古代の歴史に触れることができる古墳があります。周囲4kmもある県下最古の平池遺跡の池中にある「平池古墳群」や市内で最も古い県指定の円墳で、副室を伴った長持形の石室が見られる「丸山古墳」などがあります。

# 四季折々の豊かな自然を楽しむ。

美しい花々や雄大な自然で心と身体もリフレッシュ。  
きっと新しい感動が待っています。



地図  
P3  
**おおいけゆうえん  
大池遊園**

周囲約4kmの池を中心とした憩いの場。春には桜やツツジ、秋には紅葉が美しく、またボート遊びやハイキングなど四季を通じて楽しめます。



地図  
P7  
**あきばざんこうえん  
秋葉山公園**

粉河寺本堂の南側に位置する秋葉山は、以前は猿岡山と呼ばれ藤堂高虎の居城・猿岡城があったところです。展望台や遊歩道などがあり、四季折々の植物が植えられています。



地図  
P4  
**ほそけいりゅう じょう  
細野溪流キャンプ場**

清流真国川に面したキャンプ場は、バンガロー やオートキャンプ場もあり、緑あふれる自然の中でゆったりした休日を過ごせます。  
問合: ☎0736-67-0070  
【電話予約受付時間】9時～17時  
※オフシーズン(1月中旬～3月中旬)は平日のみ電話予約  
※現地管理事務所での受付は、8時30分～17時30分まで



地図  
P19  
**ひらいけりょくちこうえん  
平池緑地公園**

県内最大級のため池「平池」の周辺を公園整備。平池にやってくる水鳥や渡り鳥を遊歩道から観察でき、「野鳥の楽園」と呼ばれています。



地図  
P4  
**てらやま りょうもんざん  
寺山&龍門山  
スカイスポーツ**

大空を自由に飛び回るパラグライダーのティクオフ基地。

桃の花が開花する頃、山から見下ろす桃源郷と紀の川平原は絶景です！

問合: U.P.Sports(パラグライダー)

☎0736-77-7775

トノ・エアー(ハンググライダー)

☎0736-78-3193



地図  
P4  
**こかわ  
ハイランドパーク粉河**

関西国際空港を眼下に望み、淡路島から紀淡海峡、紀伊山地を一望できる展望台をはじめ、園内にはキャンプ場や四季の自然を楽しみながら散策できる遊歩道もあります。

時間: 9時～17時(7月～9月は18時まで)

定休: 火曜日

問合: ☎0736-73-7948



地図  
P4  
**かつらざん  
葛城山**

葛城山の山頂展望台や龍王神社までが、散歩コースとなっており、周辺のブナ林が見どころです。また、神通温泉から葛城山への紀泉高原スカイラインは、秋になると紅葉で彩られた山々が見事です。

地図  
P15  
**とうげんきょうらうどうこうえん  
えん  
桃源郷運動公園つばき園**

300種類・330本もの椿が植栽され、色、形、大きさなど様々な椿が観賞できます。

見頃: 3月上旬～中旬



みかわさきやわびすけ  
三河敷寄屋侘助



あかせいおうぼ  
赤西王母

地図  
P12  
**こかわりゅうもんざんおんせん  
粉河龍門山温泉**

龍門山のふもとに湧き出る温泉。ハイキングの帰りにほっとできるおすすめの温泉です。

時間: 10時～22時

定休: 木曜日

問合: ☎0736-73-2632



地図  
P4  
**じんづうおんせん  
神通温泉**

大気の圧力や月の満ち欠けによって泉水の色が変化する不思議な湯。成分の中には、珍しい浸透性殺菌力が含まれており、美容と健康に効果があると好評です。

時間: 11時～21時

定休: 第3月曜日

問合: ☎0736-77-7553



紀の川ぶるぶる娘がごあんない♪

# 新鮮なフルーツや野菜、加工品など自慢の特産品！



生産量全国一位  
のハッサクは、  
甘酸っぱくて  
みずみずしいんやで！

さくぶる

全国ブランド  
「あら川の桃」は  
最高品質の桃として  
有名なんよ！

ももぶる

フルーツ王国なら  
ではの加工品も  
いっぱいあるし  
おすすめやして！

じくぶる



紀の川市では、  
フルーツだけとさざて  
野菜の生産やその加工品も  
じっぱいあるんやで。  
ほんまほんの自然の恵みを  
味わってよ～。



（II）の恵みの  
じゃこ寿司



きうぶる

柿やキウイフルーツも  
全国の生産量上位  
ほんまに美味しいで！



かきぶる



観光いちご狩りで  
美味しいいちごを  
味わったら、  
いちごワインも  
飲んでみてよ～。

いちごっぶる

## 地図 P13 めっけもん広場

採れたての新鮮な野菜や果物が市価より安い  
ファーマーズマーケットです。和歌山県内や  
大阪方面から多くの買い物客が訪れています。



交通：国道24号下井阪交差点から北へ5分。  
上之郷ICから約20km/30分  
時間：9時～17時  
定休：火曜日・盆・正月  
問合：0736-78-3715

## 地図 P19 貴志川觀光物産センター

特産品のいちごやじゃこ寿司をはじめ地元で採れた  
新鮮な野菜などを販売しています。

交通：県道和歌山橋本線、貴志  
川支所北側、泉南ICから  
20km/約35分  
時間：8時30分～18時  
(11月～2月は17時30分  
まで)  
定休：1月1日～8日  
問合：0736-64-8787



## 地図 P15 桃山特産センター

桃をイメージしたピンクの建物が目印。特産品の  
「あら川の桃」はもちろん、桃のジャムや桃ようかんなどの加工品も購入できます。

交通：国道24号下井阪交差点を  
南へ約5分、または泉南IC  
から約16km/約35分  
時間：9時～17時  
定休：火曜日(祝日の場合は翌日)  
問合：0736-66-2384



## 地図 P8 花野果さん

地元で生産された有機栽培を中心とした  
野菜など、朝採りの新鮮な農産物が人気です。



交通：国道24号小島交差点から約1分、  
または上之郷ICから約25km/約40分  
時間：9時～17時  
定休：火曜日(祝日の場合は翌日)  
問合：0736-75-6387

## 地図 P4 雨山觀光農園

山田ダム上流の野田原地区にある果樹園。柿、キウイ、みかん  
狩りなどが楽しめます。

この農園ではりんごやさつまい  
ものオーナーを募集しています。

交通：国道24号下井阪交差点から  
約40分。  
または泉南ICから約30km/約60分  
時間：9時～16時  
(但し、閉園の時期は果物や天候の  
都合などにより変更の場合もある)

定休：期間中無休  
問合：090-1482-4389(昼)0736-67-0712(夜)

## 収穫カレンダー

### 果物

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
桃											
柿											
みかん	●										
八朔	●	●	●								
梅		●	●	●							
すもも		●	●	●							
イチジク											
キウイ フルーツ	●	●	●	●							
イチゴ	●	●	●	●							

### 野菜

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大根	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
白菜		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キャベツ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
玉葱		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ほうれん草		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ねぎ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
きゅうり		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
トマト		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ブロッコリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ナス		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

美味しい  
農作物の  
ヒミツは  
次のページで…

# 水の恵みが、豊かな実りを育み、支えています。

## 水源林

紀の川市の基幹産業である農業を支える「水源林」。森林を守ることが農業を守り、ひいては私たちの「命」を支えてくれています。

農業用水等の水源となっている森林を「水源林」といいます。健全で良好な状態の森林は、水源のかん養機能等をもっています。つまり、水源林が適切に維持管理されることを通じて、紀の川市の農業、ひいては私たちの「命」を支えてくれているのです。

紀の川市の水源地域は、市内及び近隣の山々、紀の川上流域、十津川流域などに分散しています。

私たちは、これらの水源地域の森林を守ってくれている人々の努力に思いを致すことが必要です。



森林は、裸地と比べて約3倍の浸透能(水を吸いこむ能力)があります。  
平成19年版 森林・林業白書より



## ため池

紀の川市には、深い歴史・文化を有する数多くのため池があります。ため池は、農業用水を供給するだけでなく、人々の憩いの場や希少生物の生息の場などにもなっています。

紀の川市には、786箇所のため池があります。ため池は、主に農業用水を貯水するために谷あいなどの地形を利用して造られたものです。水不足に苦しんだこの地域では、有史以来多くのため池が造られてきました。

鎌倉時代に農民たち自身が造った記録の残る「魚谷池」や、江戸時代に徳川頼宣公の命により造られた「桜池」など深い歴史を有するため池が数多くあります。これらのため池は、今でも紀の川市の農業生産に大きく寄与するだけでなく、人々の憩いの場や希少生物の生息の場などにもなっています。



### 桜池

紀州藩の初代藩主・徳川頼宣公の命により、延べ42万人が動員され築造された830haの農地を灌漑する大規模なため池です。ポート遊びも出来るなど人々の憩いの場ともなっています。

### 堀内池

青洲がたびたびの干害に苦しめられていた農民たちを救うためにため池を掘り、農民に与えました。「水みたば心をこめて田うへせよ 池の音を思ひわすれず」という青洲自身が建立した歌碑もあります。



### 魚谷池

鎌倉時代後期の永仁四年(1296)、粉河の農民が用地を買い取って既存の池を拡張しようとした記録が残るため池。こうしたため池の築造を通じて結束を高めた農民たちが、やがて自治的な村落組織を作り上げていった過程が分かる事例として貴重です。



# だから、美味しい農作物が豊富に 収穫できます！

## 用水路

紀の川市には、網の目のように張り巡らされた用水路があります。用水路の運ぶ水の恵みで、農産物が豊富に実ります。

紀の川市には、農業用水路が網の目のように張り巡らされています。その中でも、紀の川用水、小田井用水、藤崎井用水、荒見井用水、安楽川井用水、貴志川用水などは幹線水路としてたくさんの水を運んでいます。

歴史的な水路も多く、小田井用水の水路橋・龍之渡井と木積川渡井は、国登録文化財となっています。

これら農業用水路のおかげで、紀の川市は「果物王国」ともいえる豊富な農産物を提供できています。



木積川渡井

木積川に架けられたレンガ造りの小田井用水のアーチ橋、長さ6m、橋幅3.8m。大正3年に改修された国の登録文化財です。



龍之渡井

穴伏川にかかる小田井用水のレンガ造りの水路橋、長さ20.5m、橋幅3.7m。大正8年に改修された国の登録文化財です。

### 小田井用水路

紀の川北岸を潤す延長33kmの用水路。宝永4年(1707年)、紀州藩の直営事業として、伊都郡学文路の庄屋・大畠才蔵が完成させました。



### 大畠才蔵

紀州藩に召され農政に携わった才蔵は、利水開発に力を注ぎ、藤崎井や小田井を開削しました。以来、紀北地域は、才蔵の偉大な功績のおかげで、この水路の恩恵を受けています。

▲



### 山田ダム用水路

山田ダムは、昭和32年貴志川の支流・野田原川を堰きとめて造られました。ダムから水を引いて貴志川下流域416.7haを潤しています。



### 貴志川用水路

貴志川用水路は、貴志川に架かる諸井堰から、貴志川両岸に水路を設けて、左右岸157.4haを潤しています。



### 紀の川用水路

遠く奈良県の十津川流域から、葛城山系の山すそ部をパイプラインで水を引いています。昭和50年代に完成しました。



### 藤崎井用水路

藤崎頭首工から紀の川北岸を潤す延長24kmの用水路。小田井用水路と同様、元禄9年(1696年)、紀州藩の直営事業として、伊都郡学文路の庄屋・大畠才蔵が完成させました。

### 荒見井用水路

荒見井用水路は、初代紀州藩主徳川頼宣の時代に造られ、昭和30年代の改修を経て、現在、紀の川南岸の龍門地区103haを潤しています。リュウノヒゲモなどの希少植物も群生しています。

### 安楽川井用水路

安楽川井用水は、豊臣秀吉の時代に木食往其によって、「再興」された水路で、桃山地域の211haを潤しています。現在は、荒見井用水とつながっています。



用水路は水とふれあう  
やすらぎの空間を形成したり  
暮らしに役立っています。

用水路は、農業用水を提供するだけでなく、水とふれあうやすらぎの空間を形成するなど人々の憩いを提供しています。また、貴重な生物の「すみか」にもなっています。